

自昭和十九年十二月一日
至昭和十九年十二月三十一日

RS 92390
Cincpac-Cincpoa
B- 25 2 3 2
OKINAWA 10 JULY

80288

陣中日誌

船舶工兵第二十六聯隊第一中隊

下士
教習

一〇八〇
機料
今前機
送
作
等
中
元
長
長
神

海軍省 第二十六號

軍令 目録

昭和十一年十二月三十日
海軍省 第二十六號

海軍省 第二十六號

月日 十二月一日 金曜日

晴

天

氣象
位置
行事

沖繩縣崎本郡

一、八、ヨリ各舟艇毎二艇長ノ指揮ノ下ニ舟艇整正備
二、前、午後三時ヨリ毎隻施二、終了ス

三、八、ヨリ前日ヨリ續キ下ニ各、以下ニ各、防、正、壕、掘
開、作、業、ヲ、年、用、ノ、後、三、日、毎、隻、施、二、終、了、ス

四、八、ヨリ女船ニ於テ三角天倉ノ構築不作業ノタメ地方
警、防、隊、ヲ、奉、任、隊、員、一、下、各、高、日、精、射、ノ、指、揮、ノ、下、ニ、舟

艇、依、リ、八、ノ、安、和、ニ、至、リ、右、隊、員、ノ、毎、隻、施、二、終、了
五、八、ヨリ高野島地方ノ崎本郡ニ要領ノ下ニ歸隊ス

六、八、ヨリ射以ニ一、三、七、名、利、島、前、於、テ、何、種、ノ、揚、陸、作、業
七、八、ヨリ那覇ニ派遣ス

下ニ候
教育

八、八、ヨリ燃料ノ取扱方ニ注意シ、各、隻、施、二、終、了、ス

原訂正

日命	要人動	現人員	月日	氣象	位置
三三三三三	發動艇航仁一艇位側之羅針盤航行	一六三三三	十二月二日	晴	沖繩縣本部
三夜間	内放力指道下毎員施ス	陸軍兵科見習士官	土曜日	天	
大石莫俊	石者當分間下士官候補者放三月参加スヘシ	補者放三月参加ス來隊ス			
東進	為營給養食ハい隊ニ於テ擔任スヘシ	將校以下 一四二名			

日朝吳半後先任下士官指道下下基本本體操ヲ十分
間官員施ス

行 事一、ハ、ロ、ロ、リ、前日ニ引續キ下士官以下一五名防之空壕、振開

作業ヲ午前ト午後ト旦リ官員施一七〇〇終了ス、
三〇ハ、ロ、ロ、リ、ハ、女和ニ於ケル三角兵舎ノ構築未作業、タ、タ、地
方勤勞奉仕隊員一三〇名高田准尉ノ指揮下、下、下、ハ
二、二、舟艇ニ依リ、女和垂リ右作業ヲ官員施一七三〇終了

要命 三、殘余ハ、ハ、ロ、ロ、リ、舟艇整備備之官員施一六〇〇終了ス
一、獨混四旅團ハ新教言備態ハ切替テ准下備ス

軍ハ旅團一部海上轉進輸送、タ、タ、輸送船ハ七、七、日
ヲ明三日正午迄ニ渡ス地ニ廻航ノ豫定
旅團各隊ハ明三日正午ヲ日途下ニ目下其軍場ハ以
ヲ渡ス地ニ集積ス

三聯隊ハ球船作命甲第十八號並第十九號ニ基キ上
 部ヲ以テ前項部隊ノ轉進輸送ニ處理セリトス
 三第一中隊長ハ明三日ハ前日ニ將校ノ指揮スル大發
 三隻又テ渡久地ニ差出シ甘蔗大尉ハ品屋外ヲ發ケシムヘシ
 七前項作業間ノ若營給養ハ船工ニ三聯隊ニ於テ
 擔任スル也
 八細部ニ關シテハ甘蔗大尉ヲシテ指示セシム
 陸軍上等兵松本正一、北浦善太郎、同前田
 吉加助、兵長ヲ命ス
 一〇八〇〇名護灣ニ於テ艇隊航行ニ基キ航行隊形
 變換シテ各員施一三三ニ終了ス
 一一三〇〇〇班内ニ於テ學子科(衛生法及救急法)發及勤
 艇機燃料系統)ヲ各員施一六三ニ終了ス
 三夜間、四夜ヲ行進シテ各員施ス

現八員 將校以下 一四二名

日 十二月三日 日曜日
 氣象 晴 天
 位置 沖繩縣崎本部
 行事 一昨日船工作命第二九號ニ依リ旅團一部ノ海上轉進輸
 送作業協力カタルニシテ崎本部無事船場ニ於テ舟艇
 三隻又發艇準備完了ニシテ發航西岡少尉以下
 二四名渡久地ニ至リ瀬底錨地碇泊中、十三日ニ輸送
 貨物ノ搭載作業ヲ一三三ニ開始本日ハ徹夜作業ヲ
 以テ搭載作業ヲ各員施中
 三〇八〇〇〇前日ニ引續キ守夜ニ於テ三角突合ノ積置木俵
 業ノタメ地方勤務奉仕隊各員九名ヲ高田准尉指揮シ
 舟艇ニ依リ八二〇名和ニ至リ右作業ヲ各員施一七〇〇終

三字珠得
一字入

三聯隊ハ球船作命甲第十八號並第十九號ニ基キ上
 部ヲ以テ前項部隊ノ轉進輸送ニ處理セリトス
 三第一中隊長ハ明三日ハ前日ニ將校ノ指揮スル大發
 三隻又テ渡久地ニ差出シ甘蔗大尉ハ品屋外ヲ發ケシムヘシ
 七前項作業間ノ若營給養ハ船工ニ三聯隊ニ於テ
 擔任スル也
 八細部ニ關シテハ甘蔗大尉ヲシテ指示セシム
 陸軍上等兵松本正一、北浦善太郎、同前田
 吉加助、兵長ヲ命ス
 一〇八〇〇名護灣ニ於テ艇隊航行ニ基キ航行隊形
 變換シテ各員施一三三ニ終了ス
 一一三〇〇〇班内ニ於テ學子科(衛生法及救急法)發及勤
 艇機燃料系統)ヲ各員施一六三ニ終了ス
 三夜間、四夜ヲ行進シテ各員施ス

下士
教
言

了、宿營地タル崎本部ニ要ヤナリ歸隊ス
一八、班内ニ發テ内敵力實施スニミテ終了ス

ニ、午後 休取カス

三、夜間内敵力指道ヲ實施ス

日命 陸軍兵長 今村徳義

任陸軍伍長

三、陸軍伍長 松田正臣

十一月一日第二項日命令ニ依リ那覇朝倉張、復路

八場陸軍本部川島隊舟艇ニ依リ歸隊スヘシ

四、陸軍大尉 春山正左衛門

同 准尉 高田次一

右者本職隨行ヲ命ズ

現人員 將校以下 一四三名

月日 十二月四日月曜日

氣象 晴 天

位置 沖繩縣崎本部

一、昨夜以來轉進部隊軍需品付付ニ九ニ搭載撤夜

作業ヲ本日引續キ舟艇三隻又西岡少尉以下二五名

搭載作業ヲ實施シ三〇〇石作業終了ニ宿營地又

ル崎本部裏山ナリ歸隊ス

二、昨日船工作命第二九號ニ依リ轉進部隊軍需品

資材ヲ搭載セシ付ニ九八同日夕刻迄ニ五五手納港

ニ入港、豫定中隊ハ現ニ那覇朝倉張ニ於テ船團、揚陸作

業、々々派遣中、舟艇七隻、三〇〇那覇朝倉張發航

川島少尉以下五九名那覇ニ九ニ搭載セル軍需品、嘉

手納ニ於テ揚陸シタメ一六〇ノ嘉加手納ニ到着第二上

聯隊長、區長ニ依リ輸送船口ニ九、同地揚陸作

業ヲ進下備ス

下上候
教
去月

三、八ノロリヨリ前日ニ引續キ下上各以テ下上各ガ分及上候ノ
振開レト業ヲ上テ前ト午後三時ヨリ空見施セテ終了ス
一、八ノロリヨリ精神訓話(戦友道)ノ學科(艇位)側是日差
計算法)ヲ空見施一三三〇終了ス

二、三ノロリ夜夜動艇ノ達着(上陸)戰鬥時ノ達着基本
航行)ヲ空見施一六三〇終了ス

要
命

三、夜間、陣中勤務力(分)有警戒法)ヲ空見施ス
一、船工ニ大佐(中)第一〇三號ニ基テ材料ノ破擔任人(大)置
味地區ニ於ケル陣地構築不用木材伐採ノタメ緊要ヨリ

緊急動員約八〇名協力カセシメラル
ニ聯隊一部ヲ以テ前項動員人員ト合シ木材伐採
隊ヲ編成シ之ヲ塩屋ニ派遣シ前項作業ヲ急速ニ進
歩セシメントス

四、本部各甲隊ハ明後日(大)正午迄ニ別紙ノ木材伐採隊
編成要領ニ基テ人員ヲ材料廠長ノ指揮下ニ入ラシムヘシ

大細部ニ關シテハ別ニ指示ス

陸軍大尉 春山正左衛門

任陸軍少佐

現人員 將校以下 一四二名

日 命 十二月五日 火曜日

象 天

位置 沖繩縣 崎本部

行事 船工作命第一五號ニ依リ那覇朝ニ於テ艦團(場)陸

隊業中ニ處船工作命第二八號ニ依リ十二月一日早

朝原駐地ニ歸還ヲ命セラル自隊駐本部ニ歸還

燃料運兵器器材ヲ舟艇ニ搭載スルヲ待機スル

天候回復シ、五日天候回復ヲ以テ、
テ、
ナク、舟艇ニ積載セル燃料、渡久地、
ヲ完了シ、一五三〇全負、
ニ歸隊ス

石臼隊燃料、安和ニ於テ、
以下ニ三名、安和ニ於テ、
歸隊ス

前日ニシテ、
ノタメ、地方勤勞奉仕隊員九六名、
障ニ依リ、
一七〇〇終了シ、
四二六〇〇リ、
一〇〇〇リ、

下二候

一〇〇〇リ、
一〇〇〇リ、
一〇〇〇リ、

法)ヲ、
一三〇〇リ、
一六三〇終了ス

三、夜間、
一、聯隊、
二、第一中隊長、

水命

三、細部、
一、泊二日、
那覇、
七九名、

日命

一、泊二日、
那覇、
七九名、

果動

一、泊二日、
那覇、
七九名、

現人負

一、泊二日、
那覇、
七九名、

月日 十二月六日 水曜日

氣象 曇天

位置 沖繩縣崎本部

行事 一八〇ヨリ全艇ノ舟艇整備ヲ各艇長ノ指揮ニテ實施

施 一三〇終了ス

一三三ヨリ内務力ヲ實施後休養ス

一〇八ヨリ同光通信ヲ實施一三〇終了ス

一三三ヨリ艇隊航行ノ航行間敵艦ヲ對空對潛航

行ニテ實施一六三終了ス

三夜間内務力指道ヲ實施ス

陸軍伍長長谷川敏治以下六名船工作命第一ニ

器ニ依リ大豆味地區ニ於ケル陣地構築用木材伐採

トス大豆味作業隊員トシテ入カ遣ス

將校以下 二一五名

月日 十二月七日 木曜日

氣象 晴天

位置 沖繩縣崎本部

行事 一七〇現ニ實施セル安和ニ於テ三角兵舎ノ構築木作業

トス地方勤務奉仕隊員九〇名ヲ上艇〇八〇ノ發

航高田准尉指揮トシテ安和ニ至リ右兵舎ノ構築木

作業ニ實施一六三終了ス

常ナク歸隊ス

二〇八ヨリ防共壕ノ掘削作業ヲ下士官以下二〇名ヲ

以テ午前ト午後トニ分テ實施一七〇終了ス

三發余ハ〇八ヨリ舟艇整備ヲキレト午後三〇ヨリ

施一七〇終了ス

一〇八ヨリ學科(陸軍)ヲ實施シテ陸軍式分ヲ實施

一三三終了ス

第...
第...

三三三... 學科(大發... 對魚雷艇戰術法)の毎日
 施一六三... 終...
 一 聯隊八球船作命 甲第... 號... 一... 以テ戰用木
 輸送ニ任ヒントス
 二 第一第... 隊長八別紙計畫書... 夫... 前項木
 材局地輸送ヲ上処理スヘシ
 三 輸送... 寄實施ニ當リテハ對空及對海上... 敵...
 シ海上機動訓練ヲ併ヒ寄實施スルト夫ニ... 節風
 下風浪ニ依ル危室ヲ豫防シ萬全ヲ期スヘシ
 四 細部ニ關シテハ... 指示セシム
 一 聯隊八船工三六作命 第一三三號ニ基ク作業部署
 變更更ヒントス
 二 第一中隊長八船工三六作命 第一三三號ニ基ク輸送
 ヲ第一中隊長長ヨリ繼承シ同作業ヲ船工三六作命第

一三三號ニ依ル輸送ニ連繫小シク上處理スヘシ
 三 川手重高日八船工第... 隊... 一部ト同仁ニ擬裝網受
 授業教ヲ上處理スヘシ
 四 細部ニ關シテハ別ニ示ス
 將校以下 二五名
 理人負

月... 十二月八日 會禮日

氣象 雨 天

位置 沖繩縣... 本部
 一... 米營呼集本ニ依リ春山少佐以下一四五名... 川
 神社... 隊...
 二... 中隊長... 大... 戴...
 詔書奉書式... 與... 仁... 中隊長... 精神訓話... 寄
 施... 終...

三三〇〇ヨリ休致カ、各小隊ニ命會食ヲ行ハス
 一、大詔奉戴日ニ依リ一般兵同様行事。毎員施ス
 二、三〇ヨリ某本休探（指道丁法）ヲ行ハシテ一六三ニ終了ス
 三、夜間内致。皆道丁ヲ行ハシテ
 要命ニ敵機動部隊近接ノ疑アリ
 本八日ヨリ三三〇南西諸島合地區ニ三三〇五號戰備下令
 セラル

- 三、聯隊各連三三〇號戰備宛備ニ就カントス
- 三、本部各中隊材料敵並移動修理班ハ船工ニ夫作命
 第一二六號ニ準據シテ行動スヘシ
- 三、軍船船隊ヨリ築城用坑木三〇〇〇本ヲ交付セラル
- 三、聯隊一部ヲ以テ前項坑木ヲ受領シテ各隊ニ交付
 セントス

夫本部各中隊材料敵並移動修理班ハ船工ニ夫作命

第一二六號ニ準據シテ行動スヘシ
 受領時機ハ船工ニ夫作命第一三三號ニ準據シテ夫作命完了
 後ト豫定スルモ其ノ間隙ヲ利用シ成ル可ク速ニ之ヲ行ハシテ
 スルコトヲ得
 四、前項ノ外第一中隊ハ本部材料敵及渡久地修理交付
 坑木ノ海上輸送ヲ擔任スヘシ
 五、細部ニ關シテハ廿五號大尉ヲ以テ指示セシム
 異人 將校以下 二一五名

日 十二月九日 土曜日
 氣象 晴
 位置 沖繩縣 崎本部
 日朝莫呼後先任下士官ノ指道丁ニ基キ本休探ヲ十
 分間行ハス

行 事
一、九三〇崎本部繫船場ニ於テ舟艇三隻又發航進下

備完了一〇〇〇發航渡又地一伊江島間ハ擔任
局地輸送ニタテ谷村見習士官以下一七名一〇三〇渡又
地ニ至リ輸送作業ヲ開始一七三〇右輸送作業ヲ終了
シ一八〇〇着營地タル崎本部ニ要學中ナク歸隊ス

ニ現ニ資實施セルウ女和ニ於テ三角兵舎ノ構築木作業ヲ引續ク
資實施、タメ高口准尉指揮下ニ地方勤務奉仕隊員九
名舟艇ニ依リ一八〇〇ウ女和ニ至リ右作業ヲ資實施一七〇〇終了
シ一七三〇要學中ナク歸隊ス

一、ハロソリ通信(同光通信)ヲ資實施一三三〇終了ス
一、三三〇ヨリ又發動機取扱(調整、異徴故障、深是九)ヲ
資實施一六三〇終了ス

一、夜間、内務力指道ヲ資實施ス
一、次期船團ハ十二月十一日夕那覇朝入港ノ豫定

一字林馬

下士候
教 育

作 命

ニ聯隊ハ球作命第三號ニ基テ一部ヲ以テ沖繩支部ニ
施スル前項船團ノ揚陸作業ニ協力セントス

ニ第一隊長ハ船三六六作命第一三三號ニ依ル第一回系
滿輸送復航時全艇隊中將校ノ指揮スル大發及五
隻ヲ十二月十一日夕刻近ニ那覇ニ集結セシメ第一決揚
陸作業ニ協力セシムヘシ

一、細部ニ關シテハ甘蔗大尉ヲ以テ指示セシム
一、聯隊ニ部ヲ以テ海上特殊攻撃基地設是委女員會
編成シ該委女員會ヲ以テ基地設是技術的指道ヲ
資實施セシムヘシ

一、本部、各中隊材料敵ハ別紙(海ニ特)計畫殊攻撃基地設
是委女員會編成要領ニ基テ人員ヲ十二月十日以降
現狀、儘甘蔗大尉ハ區區ヲ受ケシムヘシ
一、甘蔗大尉ハ別紙(西女領)ニ基テ委女員會ヲ編成シ各中

ニ、三、十、挿入

隊員土地定北等三開ス、技術員白丸等行ハシ

施スヘシ

四 細部ニ關シテハ別ニ指示ス

日 今早一陸軍少佐 春山甚左衛門

本職ニ隨行シ命ス

陸軍少尉 川島精一

聯隊本部附シ命ス

第一中隊附 陸軍兵科見習士官 東 進

航海學子生 陸軍少尉 田中吉隆

頭書通リ昭和二十年度乙種學子生トシテ陸軍

船舶練習部ニ派遣シ命ス

本日命ニ依リ陸軍少尉川島精一聯隊本部附ニ依ル

航海學子生トシテ陸軍少尉田中吉隆船舶練習部ニ

派遣シ命ス

將校以下 二一三名

十二月十日 日曜日

晴 天

沖繩縣崎本部

日朝兵呼後先任下士官指導下ニ基本体操ヲ十分

行車ニ船ニ依命第三三號ニ依リ戦用木杖ノ喜瀬一糸瀨間、

輸送作業ニタノセ、崎本部敷船場ニ於テ舟艇四隻又

及發航準備完了シ、セ、發航西園少尉以下三三名ハ

三喜瀬ニ至リ石戦用木杖ノ受領シ、毎員施一三喜瀬

瀨港ヲ發航シ、明日ハ小滿ニ輸送ノ豫定ヲ以テ一三喜瀬

宿營地タル崎本部ニ由テ歸隊ス

三前日引續キ安知ニ於テ三角兵舎ニ構築作業シ、地

現人員

月日

氣象

位置

行車

勤勞奉仕隊員凡ノ名ヲ高田准尉指揮シ舟艇ニ
 依リシハハノ崎本部岩航ハニノ安和ト至リ石突合
 ノ構築作業ヲ毎夜一七〇終了シ一七三ノ崎本部ニ歸
 隊ス、

一四〇終了ス、
 三、ハハノ崎本部舟艇敷正備ヲ各艇長指揮シ各員施

四、日以降輸送船ノ搭載貨物ノ揚陸作業ノタメ舟
 艇七隻又川島少尉以下五九名ヲ嘉手納ニ派遣中ノ處

石揚陸作業ヲ完了シ嘉手納ハハノ崎發航シ一三〇
 宿營地タル崎本部ニ異當中ナク歸隊ス、

一、ハハノ崎内務隊員施一三〇終了ス、
 二、一三〇ヨリ休致カス
 陸軍少尉 田中吉隆
 命 同 山形正清

日 命

下
候
教
育

頭世古ノ通り昭和十九年度下三上候補者教官ヲ免命ス
 三、陸軍一等守兵見延秀雄 同黒柳日中 同大沼文治 同山村
 孝喜
 右ノ者又各受領シタメ本十日ヨリ一泊三日ノ豫定ヲ以テ那覇
 曉第三九五部隊ニハテ衆ヲ命ズ
 人 異動 一、嘉手納ヲ於テ船團ノ揚陸作業ニ從事中ノ川島少尉
 以テ五平名復隊ス
 現人員 將校以下 二七二名

月 日 十二月十一日 月 曜 日 天
 氣 象 晴
 位 置 沖縄縣崎本部
 行 事 一、七ノ崎本部繫船場ニ於テ舟艇三隻又發船準備ヲ
 完了シ九日毎夜セシ渡久地ノ伊江島間ノ担任局

地輸送シテハハロシ發航各村見習士官以下七名ハ
 渡久地ニ至リ右輸送作業ヲ實施シテハハロシ終了シテハ
 右宿營地タル崎本部ニ異常ナク歸隊ス
 船工作命第一三三號ニ依リ戦用木材ハ小満ニ輸送シ
 昨ヨリ喜喜瀬ニ於テ受領セル戦用木材ハ小満ニ輸送シ
 多ク戦用木材ヲ積載セル舟艇四隻ハハロシ發航西岡少
 尉以下三三名ハ小満ニ向ヒ前進航行中異常ナクハハロシ
 小満ニ到着直ニ右戦用木材揚陸作業ヲ毎員施
 明日復歸豫定ヲ以テ本日ハ小満ニ於テ宿營ス
 船工作命第一三三號ニ依リ次期船團揚陸作業ハ
 ハロシ崎本部敷系船場ニ於テ舟艇五隻及發航油十備
 完了シテハハロシ發航上田少尉以下四名那覇朝ニ向ヒ航行
 中異常ナクハハロシ那覇敷系船場ニ到着次期船團
 揚陸作業ヲ準備ス

下士俵 教員	人員 動員	現人員	月日	氣象	位置
四ハハロシヲ殘余ハ舟艇整備並防空環境ノ掘開作業ニ毎員施 一ハハロシヲ精神訓話軍人ノ志氣服從ニ並學子科(衛戍令 月勤務カケ)ヲ毎員施ニハハロシ終了ス 三ハハロシヲ夜間勤務並連着トシ隊員關連着トシ毎員施ニ 三ハハロシ終了ス ニ夜間ニハハロシ陣中勤務(今分哨晝間ニ夜間轉移 分哨散言戒法)ヲ毎員施ニハハロシ終了ス 次期船團揚陸作業ノ上田少尉以下四名那覇朝 ニ派遣ス 將校以下 二三名			十二月廿二日	晴	沖繩縣崎本部

意味者

未

雨天候ノタメ本日豫定ノ喜瀬ヨリ戦用木材ノ受領
作業一時中止回復次第ニ實施ノ豫定

行事ニハハコヨリ内敷カ客員施スニミツ終了ス
昨日喜瀬ニ於テ受領セル戦用木材ヲ小満ニ輸送シ
小満ニ於テ若宮セル西岡少尉以下三三名舟艇四隻
ハミツ小満ヨリ航風浪若クテテリ好列セル降雨タメ航
行困難ナル状態ニテトモハハコヨリ異常サカ若宮地ナル
崎ヨリ本部ニ復隊ス

下ニ候 戦闘教練ノ分隊ノ防衛火網ノ構成水際
ノハハコヨリ及投動艇取扱(要部)調整故障ノ探見
排除ヲ毎見施シテ三三終了ス
規人負 將校以下 二二三名

月日 十二月十三日 水曜日

氣象 曇

位置 沖繩縣本部

行事 前日引續テ渡之地ノ伊江島間ノ局地輸送ヲ本日
續キ每見施シタメ崎本部繫船場ニ於テ舟艇三隻又投
航油十桶完了シハハコヨリ及投動艇東見習士官以下七名ハハコヨリ
渡之地ニ至リ伊賀部隊ノ人員並木材ヲ伊江島ニ輸送シ
伊江島ニ於テ五八部隊建築隊ノ人員並諸資材ヲ運
骨一柱ヲ搭載シ渡之地ニ於テ揚陸完了シハハコヨリ渡之地
發航一六三崎本部ニ異常ナル歸隊ノ
ハハコヨリ及投動艇ノ舟艇整備ヲ各艇長ノ指揮ニテ二年前ト
午後三時ノ毎見施シハハコヨリ終了ス
次期船團揚陸作業ノタメ上田少尉以下四名那覇ニ派遣ス
ハハコヨリ無線通信機船中ニ使用無線機ヲ每見施

水遣 下候 教員

一二三〇終了ス

三三〇〇〇 艇隊航行(集合發航)艇長トキヲ指揮法
ヲ容員施一六三〇終了ス

日命一陸軍一等兵福村弘之助 同谷口松

船船二兵第九聯隊補充隊三轉屬ヲ命テ行日
三陸軍上等兵 起田嘉方 同一等兵松田正富 同上等

孝一同上等兵 同美田加藤逸司
通信中官 同 隊三派遣ヲ命テ

三陸軍一等兵 近藤利成 同濱口光夫 同松井長徳

樋口勇雄

一隊派遣ヲ解キ本部ニ飯歸ス

異動 一陸軍一等兵 福村弘之助 以下三名 船船二兵 第九聯隊
補充隊ニ轉屬ス

三陸軍一等兵 起田嘉方 以下五名 通信中官トキヲ一隊

派遣ヲ命テラル

三陸軍一等兵 近藤利成 以下四名 一隊派遣ヲ解キ本部

二飯歸ス 以下三名
將校以下 三三四名

見人負

十二月十四日 木曜日

島本

沖繩縣 崎本部

位置

行事 一前日三島灣ヲ渡ル地ト伊江島間ノ高地輸送ノ人等

本部數ノ船場ヲ於テ舟艇三隻又倉三隻ニ材料廠所屬

ノ一ノ發航ヲ備光子シテ入三ノ發航東見習士官以

下四名ノ凡ノ渡ル地ニ至リテ本部隊所屬ノ木枝

高木東少佐ヲ搭載シ伊江島ニ於テ揚陸光子シテ伊江島

ニ於テ航空工隊三員率同高木東少佐ヲ搭載シ渡ル地ニ於テ揚

派遺
下候
六月

陸上光了シ一三〇番營地タル崎本部ニ要中ナク歸送ス
三〇七三〇崎本部警備船場於テ舟艇五隻及發航準備完了
了シ現ニ每員施セル戦用木杖ヲ喜瀬ノ小湊間ノ局地精
送シテメロハ〇〇及發航各村見習吉田以下四八名九三喜
瀬ニ至リ右戦用木杖ノ搭載作業完了シ明日ノ始
輸送ノ豫定ス以テ一三〇番營地タル崎本部ニ要中
ナク歸中隊ス
三〇八〇ハ〇〇〇〇舟艇數正備ラ各艇長ノ指揮ノ下ニ要員
施一六〇〇終了ス
次期船團ノ場陸上作業ノ上田少尉以下四九名那覇ニ
派遺ス

- 一〇ハ〇〇〇〇學子科(數學船船氣象)ヲ每員施一二三〇終了ス
- 三〇三〇〇〇〇〇學子科(作戰要務命令)ヲ每員施一六三〇終了ス
- 三一九〇〇〇〇〇艇隊航行(夜間見張連絡)ヲ每員施二二〇〇

見入夏
將校以下 三四名

日 十二月十五日 金曜日
氣象 曇
天(雨)

沖繩海軍本部
本日早朝ホ島ニ
水日喜瀬ニ於テ受領セル戦用木杖ヲ本部早朝ホ島ニ
輸送ノ豫定ナルモ悪天候ニシテ高波浪ニテ舟艇航
行ハ不能ノ状態ニシキ待機ス
行事一五〇概ニ悪天候回復ヲ待チ船工命令第三三號ニ
依リ數又日ニ於テ悪天候會ニシテ戰用木杖百俵受領ス
下士官候補者助教以下三三名山形少尉指揮ノ下ニ
艇二隻及發航一六三〇數又日着直下三三三候補者ヲ以テ
木杖ノ搭載戰用木杖ニシテ及發航一六三〇番營地タル崎
本部ニ要中ナク歸隊ス但シ往復夫下士官候補者ノ舟

一字抹消
一字抹消

三字抹消

源
遺
二
候

艇放去月々母見施ス

次期船團揚陸作業スル上少尉以下四九名那覇派遣

一〇八〇〇〇〇 物料防護(舟艇防護法、武器消毒)ヲ母見施

一一三〇終了

一二三〇終了

將校以下 三〇四名

現人會

氣象

十二月十六日土曜日

天

位置

沖繩縣崎本部

昨日以降悪天候多待機中、戦用木材、糸満へ輸送スル石戦用木材搭載セル舟艇五隻又發航准十備完了スルル、又發航西岡少尉以下四名崎本部へ發航、糸満へ向テ前進約一時間航行スルモ降雨益々猛烈シテ加

源
遺
二
候

高波浪々前進不能ニリ途中ヨリ引返シ一二三〇終了

地タル崎本部 歸隊ス

現母見施セル渡又地、伊江島間、軍需品ノ局也輸送

ノスル崎本部戦小船場ニ於テ舟艇三隻(各々二隻又材料

廠所屬ヨリ)又發航准十備完了シ、八三三發航東見

羽白士官以下六名ヨリ渡又地至、第一五〇航上隊並

舟子都那家所屬ヨリ母見施向テ輸送セル業、母見施一〇〇

石輸送作業ニ終了シ、八三三宿營地タル崎本部ニ要

常ニテ歸隊ス

次期船團揚陸作業スル上少尉以下九名那覇派遣

一〇八〇〇〇〇 艇隊航行(航行間警戒、射撃訓練)

一二三〇終了

一二三〇通信(手旗、日光通信)ヲ母見施一六三〇終了

一二三〇聯隊、球船作電第一號、基平船五六六、命第一三三

源
遺
二
候

現人負 將校以下 二〇四名
 一、陸軍上等兵 川島是明以下四名 電氣工
 二、陸軍一等兵 古田茂治以下二名 鍛工
 三、陸軍一等兵 山口徳澄以下六名 重機工
 四、陸軍一等兵 藤原一夫以下二名 氣象
 五、陸軍一等兵 福田成 以下二名
 右各々特業教育ノタメ本部五材料廠ニ入力遣又
 六、陸軍一等兵 山崎清惠治 大塚味作 業隊ニ分遣中
 七、陸軍一等兵 山崎清惠治 大塚味作 業隊ニ分遣中
 八、陸軍一等兵 山崎清惠治 大塚味作 業隊ニ分遣中
 九、陸軍一等兵 山崎清惠治 大塚味作 業隊ニ分遣中
 十、陸軍一等兵 山崎清惠治 大塚味作 業隊ニ分遣中
 十一、陸軍一等兵 山崎清惠治 大塚味作 業隊ニ分遣中
 十二、陸軍一等兵 山崎清惠治 大塚味作 業隊ニ分遣中
 十三、陸軍一等兵 山崎清惠治 大塚味作 業隊ニ分遣中
 十四、陸軍一等兵 山崎清惠治 大塚味作 業隊ニ分遣中
 十五、陸軍一等兵 山崎清惠治 大塚味作 業隊ニ分遣中
 十六、陸軍一等兵 山崎清惠治 大塚味作 業隊ニ分遣中
 十七、陸軍一等兵 山崎清惠治 大塚味作 業隊ニ分遣中
 十八、陸軍一等兵 山崎清惠治 大塚味作 業隊ニ分遣中
 十九、陸軍一等兵 山崎清惠治 大塚味作 業隊ニ分遣中
 二十、陸軍一等兵 山崎清惠治 大塚味作 業隊ニ分遣中

月日 十二月十七日 日曜日
 氣象 曇 天
 位置 沖繩縣 崎本部
 行軍 一、海機中 戦用木材積載ヨリ舟艇五隻ハ、崎本部
 敷小船場ニ於テ夜航準備完了シ、八三〇夜航西南
 一射以下四名久小崎ニ向ヒ前進航行中、是夜中一五〇
 系滿到着石戦用木材ハ揚陸作業ヲ容易ニシ、本日
 系滿ニ於テ宿營スル歸隊也
 三、明日引續き渡交地ノ伊江島間ハ、擔任ノ局地輸
 送、シテ八〇崎本部敷小船場ニ於テ舟艇三隻又係
 二隻ハ材料廠ニ借用シ、夜航準備完了シ、九〇
 又夜航九三〇渡交地ニ至リ、守備隊ニ一五八航空
 部隊所属員荷物、伊江島間ノ輸送ニ容易ニシ、天
 三〇石輸送作業ヲ終了シ、七〇宿營地ニシテ、崎本部

二月十八日 月曜日
 三ノハノヨリ三角突吉、樽菜不作業、シノ地ノ勤勞奉仕隊
 員九ノ名高田准尉、指揮ニ依リ安和至リ、ハノヨリ作業
 毎時一六ノリ終了、シノ各營地タル、本隊ニ歸隊ス
 次期船團ノ揚陸作業、タノ少尉以下九名那覇派遣ス
 一ノハノヨリ内務ノ毎員施ニミヨ終了ス
 三ノミヨヨリ休 救カス
 將校以下 五ノ四名

行 事 一 前日引續キ渡久地一伊江島間ノ軍需品ノ局地輸
 送ノタメハニヨ崎本部繫船場ニ於テ舟艇ニ准又發航
 氣 象 雨 天
 位 置 沖繩縣、崎本部

准下備完了シ、ハノヨリ發航東見習士官以下五名、九ノリ
 渡久地ニ至リ第一、航空部隊早都部隊所屬
 一、貨物ヲ伊江島ニ輸送作業ヲ毎員施ニミヨ終了シ
 一、七ノリ為營地タル崎本部ニ要常ナク歸隊ス
 一、殘余ノ者ハノヨリ舟艇整備ヲ各艇長指揮下ニ毎員施
 一、ハノヨリ終了ス
 三、日夕六時後ハノヨリ黒岩艇所下ハノヨリ大島營長以
 下三六名毎員施スル之引下完了ス、ハノヨリ終了ス
 一、次期船團ノ揚陸作業、タノ少尉以下九名那覇派遣ス
 一、西岡少尉以下四名戦用木材、タノ少尉ニ輸送作業、ハノヨリ派
 遣ス
 一、ハノヨリ精神訓話、洋原漱白ノ學科(海軍地邊學科)
 一、ハノヨリ通信(手続)自光通信)ノ毎員施一六ノリ終了ス

下
 候
 者
 數
 六
 月